第29回日本体外循環技術医学会九州地方会秋季セミナー報告書

世話人　嬉野医療センター　野口　博文

この度、令和5年11月25日に第29回日本体外循環技術医学会九州地方会秋季セミナーを佐賀県嬉野市の「独立行政法人国立病院機構　嬉野医療センター」にて開催いたしましたので、ご報告させていただきます。

昨年の令和4年9月に西九州新幹線が開通し、温泉やお茶、地酒などで知られる美しいこの地で第29回日本体外循環技術医学会九州地方会秋季セミナーを開催させていただきました。九州各地よりご来場いただき、参加者数は総勢93名（会員・非会員・名誉会員を含む）と多くの方にご参加いただきました。おかげ様で今回のセミナーは盛会のうちに無事に開催することができました。これもひとえにご参加頂きました会員の皆様、協賛を賜りました多くの企業の皆様、嬉野医療センター関係者のご支援ご協力あっての賜物と深く感謝しております。

セミナーのテーマは「つなぐ」としました。COVID-19が5類となったことや現地開催での対面式にすることで人と人とのつながりを改めて大事にし、Perfusionist の若手・中堅・ベテランの新しいつながりを目的としました。そして、Perfusionistとして心臓血管外科医をはじめ他職種との連携をより深める会になることを願い、このテーマといたしました。

セミナープログラムとしましては、メーカープレゼンテーション、世話人特別企画、シンポジウム、機器展示 with Sweets、特別講演Ⅰ、特別講演Ⅱと限られた時間でできるだけのことをさせていただきました。

メーカープレゼンテーションでは座長の九州医療センター原様のもと、リヴァノヴァ株式会社の三牧アルバート様より新たな人工心肺装置「Essenz」をご紹介いただきました。当日は最新の実機を持ち込んでいただき、Essenzを実際に触っていただくこともできました。

世話人特別企画では座長に嬉野医療センター北村様進行で「五感でつなぐ体外循環技術～視覚編～」とし佐賀県医療センター好生館の渡邊様、久留米大学病院の嘉松様、鹿児島医療センターの鮫島様、佐世保市総合医療センターの森様に各施設で起きた事例を基に視覚情報から体外循環技術へつなげ、後世へつなぐお話しをしていただきました。様々な事例について会場全体を巻き込んで皆様と一緒に考える時間となりました。

シンポジウムでは座長に熊本大学病院の内野様進行で「当院での人工心肺のこだわり」をテーマに熊本医療センターの久原様、佐世保中央病院の福田様、宮崎市郡医師会病院の岡留様、嬉野医療センターの吉田様、大分大学医学部附属病院の小田様の5名の先生にこだわりについて発表していただきました。テーマがこだわりということもあり、回路や教育、安全が中心となったセッションとなり、各施設の考え方やこだわりを知る良い時間となりま

した。

機器展示 with Sweets では 5 社の企業様に機器展示をしていただきました。多彩なお菓子と飲み物を提供させていただき、参加者は機器を観覧しながら交流のひと時を楽しむことができました。

特別講演Ⅰでは嬉野医療センター院長である力武 一久先生より「心大血管手術に関する私のこだわり」でご講演していただきました。大血管症例、左室形成に対しての力武先生のこれまでの経験、学びによって見出された手技について講演していただき、とても貴重な時間となりました。

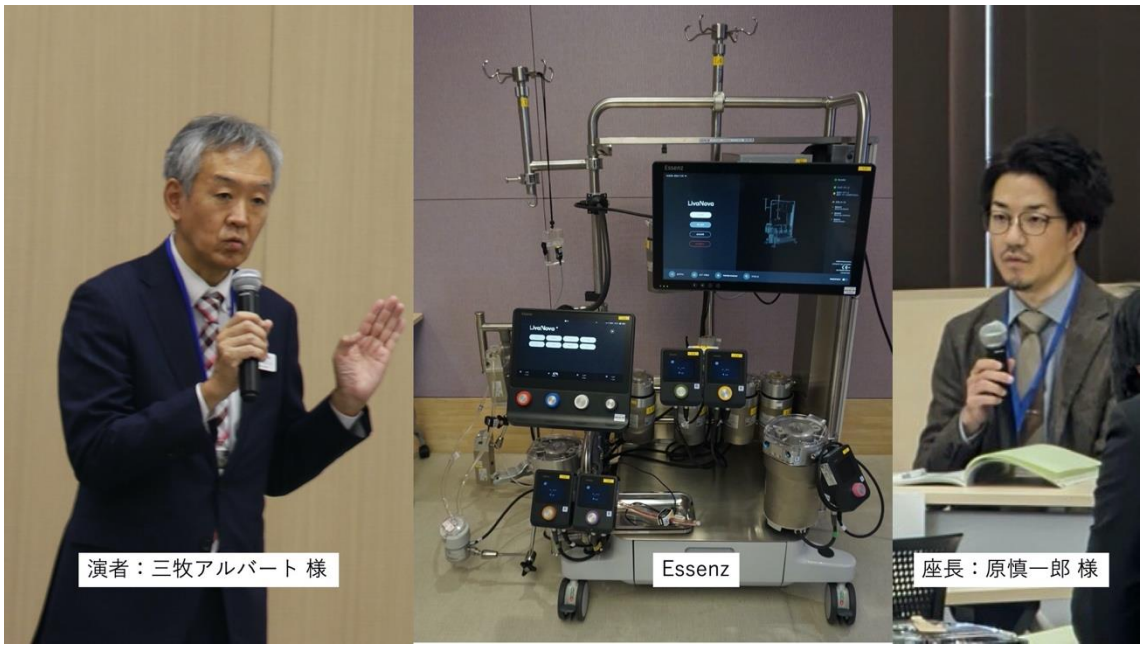
特別講演Ⅱでは佐賀大学医学部附属病院心臓血管外科教授の蒲原 啓司先生より「大動脈外科との歩み―治療成績向上のための取り組みと現状―」についてご講演していただきました。大動脈弁温存手術における術中内視鏡、弓部置換における脳保護、胸腹部置換における脊髄保護についてユーモアを交えての講演をしていただきとても勉強になる時間となりました。また、講演最後に「ME スタッフとは運命共同体であり大切なパートナーである‼」と仰っていただき、我々臨床工学技士にとってはとても嬉しいお言葉だと思いました。

セミナーの運営において、参加者にはご不便をおかけしたことをお詫び申し上げますが、セミナーで多くの参加者が新しいつながりを得て、満足感を抱いていただけるものであったと信じております。

最後になりますが、日本体外循環技術医学会九州地方会の更なる発展と会員の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念いたしますとともに、多大なるご支援とご協力を頂きました皆様にあらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。

次回の第 49 回日本体外循環技術医学会九州地方会大会は宮崎の地にて開催される予定となっています。大会長の宮崎県立宮崎病院の大田様にバトンをつなぎ、秋季セミナーのご報告とさせていただきます。

TEAM 佐賀で運営させていただきました。
会場は、日本三大美肌の湯としても有名な佐賀県嬉野市。



メーカープレゼンテーション：ランチョンセミナー
最新の Essenz を持ち込んで頂き、開発の話やコンセプトなど興味深い内容が盛り沢山でした。
座長の原様・演者の三牧アルバート様ありがとうございました。

世話人特別企画：五感でつなぐ体外循環継承～視覚編～

若手を中心に参加者へ質問を投げかけ回答していただく斬新な企画となりました。

シンポジウム：当院での人工心肺のこだわり

他施設の多様な経験やアプローチを共有することができました。

力武一久 院長

座長：野口博文 様

特別講演Ⅰ

心大血管手術に対する私のこだわり。 力武 一久先生

蒲原啓司 教授

座長：福永祐介 様

特別講演Ⅱ

「大動脈外科との歩み」-治療成績向上のための取り組みと現状- 蒲原 啓司先生

機器展示 with Sweet

天皇陛下献上銘菓や地元の美味しい Sweets と最新医療機器のコラボレーション

各セッションでは沢山の方から質問をいただき、さらに充実したセミナーとなりました。

名誉会員の成田様と特別講演をいただいた二人の先生。共に働いた時代が懐かしく久しぶりの再会となりました。
堤様・青野様・三牧様の素敵な笑顔。

水車で精米された佐賀県産のお米がメインのお弁当。美味しい！！